

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【公開番号】特開2006-78388(P2006-78388A)
 【公開日】平成18年3月23日(2006.3.23)
 【年通号数】公開・登録公報2006-012
 【出願番号】特願2004-263862(P2004-263862)
 【国際特許分類】

G 0 1 S 13/44 (2006.01)

G 0 1 S 13/34 (2006.01)

【F I】

G 0 1 S 13/44

G 0 1 S 13/34

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月29日(2007.8.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

2つのアンテナで受信された受信信号を交互に選択する第1のスイッチと、
 該第1のスイッチで選択された受信信号に送信信号の一部を混合してビート信号を生成する第1のミキサと、

該2つのアンテナの受信信号から生成されたビート信号を2つの処理系へそれぞれ振り分ける第2のスイッチと、

前記第1および第2のスイッチの切り替えにより生じる信号を除去するために前記第2のスイッチの後段に設けられた第2のミキサとを具備するレーダ装置。

【請求項2】

前記第2のミキサには前記第1および第2のスイッチの切り替えのタイミングに同期した信号が供給される請求項1記載のレーダ装置。

【請求項3】

前記2つのアンテナの一方を送信用としても用いるための送受共用器をさらに具備する請求項1または2記載のレーダ装置。

【請求項4】

複数の期間のそれぞれにおいて複数のアンテナのうちの2つのアンテナで受信された受信信号を交互に選択する第1のスイッチと、

該第1のスイッチで選択された受信信号に送信信号の一部を混合してビート信号を生成するミキサと、

該2つのアンテナの受信信号から生成されたビート信号を2つの処理系へそれぞれ振り分ける第2のスイッチとを具備し、

各アンテナの受信信号から生成されたビート信号は、該複数の期間にわたって双方の処理系へ等しく振り分けられるレーダ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明によれば、2つのアンテナで受信された受信信号を交互に選択する第1のスイッチと、該第1のスイッチで選択された受信信号に送信信号の一部を混合してビート信号を生成する第1のミキサと、該2つのアンテナの受信信号から生成されたビート信号を2つの処理系へそれぞれ振り分ける第2のスイッチと、前記第1および第2のスイッチの切り替えにより生じる信号を除去するために前記第2のスイッチの後段に設けられた第2のミキサとを具備するレーダ装置が提供される。

本発明によれば、複数の期間のそれぞれにおいて複数のアンテナのうちの2つのアンテナで受信された受信信号を交互に選択する第1のスイッチと、該第1のスイッチで選択された受信信号に送信信号の一部を混合してビート信号を生成するミキサと、該2つのアンテナの受信信号から生成されたビート信号を2つの処理系へそれぞれ振り分ける第2のスイッチとを具備し、各アンテナの受信信号から生成されたビート信号は、該複数の期間にわたって双方の処理系へ等しく振り分けられるレーダ装置もまた提供される。